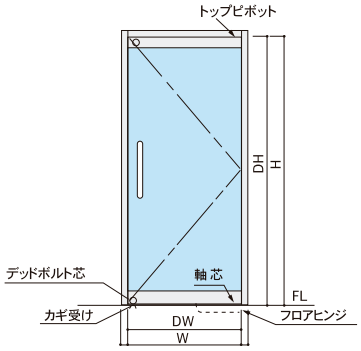
28 用途・形式・関連部品について

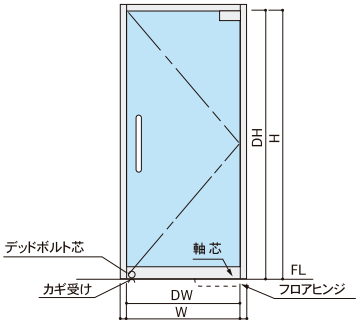
ハードグラスドア（スタンダードタイプ）



●ドア本体に含まれる部品
①トップピボット受け（軸芯調整可能）
②アーム
③錠前

◆用途
ビル、店舗などのエントランスや、風除室のドアに適しています。

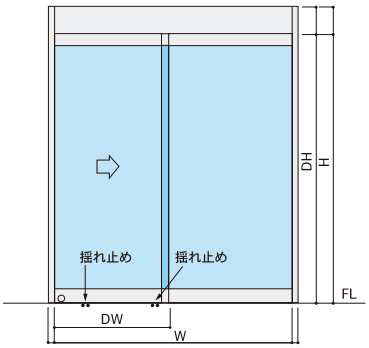
ハードグラスドア（コンビタイプ）



●ドア本体に含まれる部品
①トップピボット受け（軸芯調整可能）
②アーム
③錠前

◆用途
ガラススクリーンのビルエントランスに最適です。

スライドタイプ（引き戸）



●ドア本体に含まれる部品
①ハンガー（自動用エンジン取り付け台座）
②振れ止め（ガイドレール用）

◆用途
特に人の出入りが頻繁なエントランスの自動ドア用や、風除室などにもご使用いただけます。

■ヒンジについて

種類	概要	条件	自閉機能
ピボットヒンジ	フロア下に埋め込むタイプ。ドアを支え、開閉機能を果たす。	常時開閉する場合や、出入りが頻繁な場所には不向き。	×
フロアヒンジ		フロア下に、取付用の下地として50mm ～ 100mm程度の余地が必要。	●
蝶番	壁または枠に取り付けるタイプ。ドアを支え、開閉の軸となる	中心吊と持出吊の２タイプ。ドアを支え、開閉機能を果たす。	×
グラビティヒンジ	ドアの自重によって自閉するタイプ。水まわりに多く使用する。		●
ドアクローザ	補助的に使用するドアの自閉装置。これだけでドアを支えることはできない。		●

■錠前について

出入りの多いエントランス用のドアには、固定ハンドルを使用することが多いため、デッドボルトのみの本締錠を取り付けるケースがほとんどです。

		本締錠（デットボルトのみ）	
		通常シリンダー	フラット錠
エントランス用ドア	適合性	●	●
	種類	美和TRT・TRF ゴール 2510 ユーシン・ショーワ 8027・325G	美和 TRU ゴール BGU
屋内用ドア	適合性	▲	▲
	種類	センターロック/コーナーロック金具が必要	

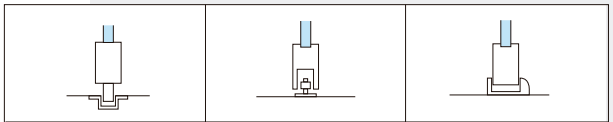
● 開閉装置

レール機構の他、開閉を補助する装置として右記の装置が揃っています。

機能	装置の種類	方式
開閉	自動ドアエンジン	センサー式 タッチ式
自閉	引き戸クローザ 傾斜レール	手動による オープンが基本 ハンドルが必要

● ガイドの種類

エントランスへの風圧などに対し、ドアが前後に振れるのを防止する機構です。



ガイドレール式（最も一般的な方式）	ガイドローラー式（逆振れ止め）	ドアガイド式（外付けガイド）

■ドアハンドルについてのご注意

- ●メーカー・品番・材質などをよくご確認ください。
- ●使いやすい高さはドア下部から中心までの高さが1000mm程度ですが、使用者層を考慮した上で取り付け穴の位置をご指示ください。
- ●ドアを開けた時の枠や壁との干渉、又はフィックスに手が当たらないかなどを考慮して、品種や取り付け位置を決定してください。
- ●ガラス用をカマチに、カマチ用をガラスに使用する場合は、発注時にその旨を必ずご指定ください。
- ●ガラス用で、ガラス厚が12mm以外の時は、ガラスの厚さをご指示ください。